

# トーゴの日本語教育について

アドゥアヨムアヘゴ 希佳子  
宝塚大学

## 1 トーゴ共和国の概要

トーゴ共和国は西アフリカに位置し、東にベナン、西にガーナ、北にブルキナファソ、南に大西洋を臨む国家である。首都はロメであり、国土面積は 56,785 平方キロメートル、人口は約 800 万人である。公用語はフランス語であり、エウエ族(22%)やカビエ族(13%)を含む約 45 の民族が存在する。宗教分布は伝統宗教が約 5 割、キリスト教が約 3 割、イスラム教が約 2 割を占める。

外務省(2024 年)の統計によれば、トーゴ在住の日本人は 7 名、日本在住のトーゴ人は 80 名にとどまっている。日本国大使館はコートジボワールのアビジャンに設置されており、トーゴを兼轄している。

## 2 トーゴにおける日本語教育の現状

国際交流基金の最新調査<sup>1</sup>によると、トーゴにおける日本語教育は依然として発展途上にある。施設や資金の確保は大きな課題であり、例えばロメ市内で土地を購入するだけで 1000 万円以上の費用が必要となる。また、日本政府からの経済的支援を受けることは容易ではなく、現地で教育活動を牽引するキーパーソンも見出しにくい。

学習者確保においても、日本および日本語の知名度の低さや、日本語学習後の進路が明確でない点が障壁となっている。さらに、教師側も安定的な収入を得にくい環境にあるため、人的資源の確保が困難となる。

## 3 日本語教育を始めるための取り組み

2021 年 8 月以降、筆者は西アフリカ日本語教育研究会<sup>2</sup>の活動を通じて約 70 名の会員によるネットワークを形成し、日本語教育の基盤づくりを進めてきた。さらに教

---

<sup>1</sup> <https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/area/country/2023/togo.pdf> (2025 年 9 月閲覧)

<sup>2</sup> <https://www.japanese-language-education-in-west-africa.com/> (2025 年 9 月閲覧)

材開発の一環として、トーゴに関連するケース教材<sup>3</sup>を作成した。加えて、トーゴの最大民族であるエウエ族を対象とした日本語学習アニメ動画を制作し、YouTube 上で公開している<sup>4</sup>。

#### 4 今後の展望

今後の展望としては、第一に、在トーゴ日本国大使館を兼轄するコートジボワールにおける日本語教育支援を基盤に、トーゴへの横展開を期待することが挙げられる。第二に、トーゴ関連の日本語教材を開発し、日本におけるトーゴの知名度向上およびトーゴにおける日本の知名度向上を目指す。第三に、研究会活動を継続し、現地および日本とのネットワーク構築や情報交換を進めることで、日本語教育の持続的発展を実現する必要がある。

---

<sup>3</sup> <https://casecenter.jp/case/CCJB-OTR-23007-01.html> (2025年9月閲覧)

<sup>4</sup> <https://youtube.com/shorts/EsB7qWUUjQU?feature=share> (2025年9月閲覧)